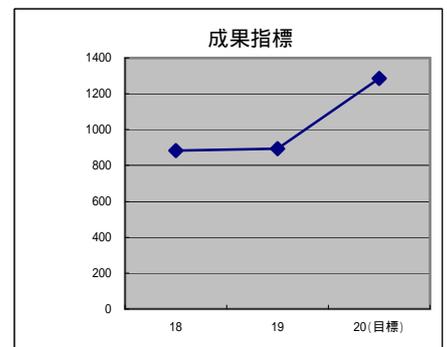
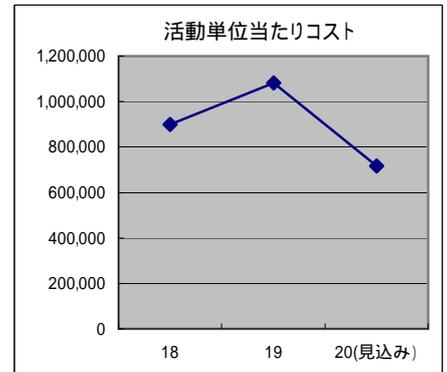


事務事業名		市道羽曳が丘西34号線道路整備事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	8	土木費	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	1		安全・安心、快適で住みやすいまち	項	2	道路橋梁費
		施策(節)	9		道路交通	目	2	道路舗装改良事業費
		施策の方向	(2)		計画的な道路整備と維持管理の推進	事業	67	住宅宅地関連公共施設等総合整備事業
関連する計画等				作成部署	土木部道路課			
				連絡先	072 958 1111 内線 2211			
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
市道羽曳が丘西34号線								
意図(どういう状態にしたいのか)								
「南河内健康ふれあいの郷」構想の住宅宅地事業の整備促進を図る。								
事業の内容								
当該路線は、大阪府住宅供給公社による団地開発の整備を促進し、生活者の交通の利便性の向上、既存の羽曳が丘地区との一体的なコミュニティの形成を図るとともに、主要地方道美原太子線と(都)八尾富田林線を連絡する幹線道路としての役割を担う。計画延長 L = 277m 整備済延長 L = 96m 未整備延長 L = 181m W = 17m								
根拠法令等		道路法・道路構造令・各種設置基準						
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 14 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度		平成 21 年度		
事業開始時からの状況変化		国の補助事業として、平成14年度から平成19年度までの補助採択期間での事業完了を目指していたが、用地取得の完了が平成20年度となり、道路整備工事は平成21年度に施工予定である。						
市民や議会の要望								
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称		委託内容				
		<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		203,696	570,386	161,015
人件費【2】 (千円)		4,620	2,940	2,100
職員数	正規職員	0.55 人	0.35 人	0.25 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		208,316	573,326	163,115
財源内訳	国費 (千円)	53,000	136,500	58,500
	府費 (千円)			
	市債 (千円)	63,400	143,400	58,500
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
一般財源 (千円)		91,916	293,426	46,115
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
用地買収面積 m ²		232	530	228
道路整備延長 m		96	0	0
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		897,914 円	1,081,747 円	715,417 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		1,730 円	4,777 円	1,361 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度
			目標	実績	目標	実績	達成率(%)
事業目的の達成度を測る指標	累積事業費(千円)	式) 累積事業費 ÷ 全体事業費	1,285	883	1,285	894	69.6%
	式)						

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新たな住宅開発を起因とする新設道路であり、広域ネットワークを形成する南阪奈道路と(都)八尾富田林線を結ぶバイパス道路として整備することは妥当であると考えられる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既存住宅内に新設する道路であるため、用地費・物件補償費が大きくなるが、国庫補助金を充当し事業を進めている。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	南阪奈道路が供用開始され、(都)八尾富田林線が平成22年度に一部供用開始されるため、道路ネットワークを強化するうえで、当該道路の有効性が高い。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	事業説明会を行い、地域住民に理解と協力を求めるとともに、地権者に対しても、定例会と個別交渉を行い、事業協力を求めてきた。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年次計画の変更を行い、新たな年次計画で推進している。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	当該路線の必要性が高く、事業用地の確保が完了し、整備工事を進めている。 今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) 国庫補助事業であるため採択期間(H14~H18)を1年延伸し、H19で事業用地の確保が完了し、平成21年度に工事を行い、供用開始を目指す。